

補助事業番号 22-1-137

補助事業名 平成22年度 国際Dシネマ映画祭開催 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 さいたま映像ボランティアの会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

映画制作の第3革命と称されるデジタルシネマに特化したSKIPシティ国際映画祭を世界に先駆けて実施する。世界各国から作品を募集し、第一次審査を経てノミネートされた作品を映画祭会場で上映し、厳正な審査によって優秀な作品を選び表彰する。当映画祭の開催を通じ、未来の映像業界を担う若い才能を発掘し、また、地域の住民がハイレベル且つ最先端の映像文化に触れる機会と制作活動に参加できる環境を提供する。これにより、活力ある地域文化の創造と21世紀の映像文化の健全な育成発展を図り、もって公益の増進に寄与することを目的とする。また、地元川口市のオートレース事業を映画祭来場者に広くPRし、レジャースポーツとしての理解の増進を図り、オートレース事業の一層の発展への寄与も目指す。

(2) 実施内容

【会 期】2010年7月23日（金）～8月1日（日）

【開催地】SKIPシティ（埼玉県川口市上青木3-12-63）



【実施内容】

- ア. 世界各国からデジタル制作の映画を募集し、第一次審査により選ばれたノミネート作品を期間中に上映した（長編国際コンペティション／長編国内コンペティション／短編国内コンペティション）。ノミネート作品は、国際審査員による厳正な審査を経て、最優秀作品賞、監督賞、SKIPシティアワードその他の賞が決定した。なお、本年度より国内短編作品を対象に奨励賞が新設された。



- イ. オープニング上映作品として、往年の名画のデジタル・リマスター版（『幸福の黄色いハンカチ』）を我が国で初めて4Kプロジェクターで上映した。
- ウ. 招待作品として、今秋公開予定のデジタルシネマ最新作『きな子～見習い警察犬の物語』をプレミア上映した。
- エ. “シネマ歌舞伎”『怪談 牡丹燈籠』、“ライブスパイア ミラノ・スカラ座オペラ”『椿姫』、“DシネマNOW”『くもりときどきミートボール』（3D上映）を上映した。
- オ. 近年話題となった映画をセレクトして上映する“SKIPシティセレクション”では、青春ドラマ『海の金魚』とドキュメンタリー映画『E. YAZAWA ROCK』を上映し、また、当映画祭初のバリアフリー上映（音声ガイド・日本語字幕付）企画として、『幸福の黄色いハンカチ』（デジタル・リマスター版）の上映を行った。



- カ. 関連企画として、カメラ・クレヨン『映像学習の向こうに～SKIPシティ映像学習の歩み』、『D-MAP2009 埼玉発エンタテインメント映画『ネムリバ』完成試写会、彩の国地域発信映画プロジェクト等を開催した。
- キ. 地域との賑わいを創出するための関連市民イベントとして、野外映画会、ふれあいイベント、トラックの日祭り、盆踊り等を開催した。



【成果】

- ・ 長編コンペティション部門（海外）応募作品数
578作品（目標 540作品／前回 667作品）
- ・ 国内長編コンペティション部門（国内）応募作品数
70作品（目標 60作品／前回 56作品）
- ・ 短編コンペティション部門応募作品数
162作品（目標 140作品／前回 281作品）
- ・ 総観客数 8,161名（目標 6,500名／前回 7,538名）
- ・ 総来場者数 41,351名（目標 32,000名／前回 37,841名）
- ・ 応募国数 85の国と地域（前回 77の国と地域）

2. 予想される事業実施効果

総観客数は、連日の猛暑など不利な条件を克服し、目標値6,500名を上回る8,161名の新記録を達成した。総設定席数12,885席に対する入場率は63.3%と類似の他の国際映画祭との比較でも最優位の水準である。当映画祭の開催により、地元住民及び首都圏から来場した映画ファンが、内容・技術両面で良質な映画に触れる機会を提供し、また、韓国、オーストラリア、フィリッピン、中国、イタリア、ノルウエー、カナダ、トルコ他から招聘した映画関係者と我が国の映像業界関係者及び観客、地域住民との国際交流の場を演出することができた。これにより、映画文化の健全な育成と発展に大きく貢献できた。

3. 本事業により作成した印刷物

開催告知ガイド



- 開催告知ポスター B1
- 開催告知ポスター B2
- 開催告知ポスター B3

シネマロードイベント・チラシ



- 開催告知ポスター B6 (シールタイプ)



公式プログラム



4. 事業内容についての問い合わせ

団 体 名： 特定非営利活動法人 さいたま映像ボランティアの会
(サイタマエイゾウボランティアノカイ)

住 所： 333-0845

川口市上青木西1-20-3 産業文化会館206

代表者名： 理事長 児玉 洋介 (コダマ ヒロスケ)

担当部署： 本部 (ホンプ)

担当者名： 理事兼事務局長 田中 一成 (タナカ カズナリ)

電話番号： 048-259-3421

F A X： 048-253-1305

E-mail： eizov@bf7.so-net.ne.jp

U R L： <http://www.eizov.com/index.php>

<http://www.skipcity-dcf.jp/>